



かがやけ高田中

第4号

大和高田市立高田中学校

学校だより

文責:校長 疋田 哲也

発行日:2022/07/12

7/11(月) 全校一斉平和学習の日

～人権教育担当の先生の放送で一斉授業が開始されました。～

「今日は全校の皆さんと一緒に平和について考える日にしたいと思います。そして、平和のために私たちには何ができるのかを考えていきましょう。3時間かけて学習します。まず1時間目は戦争が始まってしまうと、どのようなことが起こるのかについて一人ひとりが考えていきましょう。続いて2時間目はそれぞれが考えたことを交流し、「平和について私たちには何ができるのか」をグループで考えてそれをまとめたものをプリントに書きましょう。最後に3時間目は平和学習のまとめとして、思ったことを作文にしましょう。」



どんな学習だったか簡単に紹介します。

現在世界中を震撼させているロシア軍によるウクライナ侵攻について簡単に触れ、「戦争」を起こさないためにはどうすればよいのかを考えていく平和学習の大切さを確認しました。



2001年、アメリカで起こった同時多発テロの取材をしたジャーナリストの山本美香さんが書いた「世界の平和のために ～世界はつながっている～」の文章を通して「戦争を始めてはいけない」という筆者の思いを受け止める学習を行いました。



心の距離をちぢめるためにはどうすればよいかを考えました。

『Think globally, Act locally. (地球規模で考え、足元から行動せよ)』という言葉を紹介し、平和という大きな目標に向かって、自分が日常的にできることを考え、各自が考えたことをまとめ、グループで交流しあいました。



こわいをして、へいわがわかった
びじゅつかんへお出かけ
おじいちゃんや
おばあちゃんも
いっしょに
みんなでお出かけ
うれしいな
こわくてかなしい絵だった
たくさんの人がしんでいた
小さな赤ちゃんや、おかあさん
風ぐるまや
チョウチョの絵もあったけど
とてもかなしい絵だった
おかあさんが、
七十七年前のおきなわの絵だと言った
ほんとうにあったことなのだ
たくさんの人たちがしんでいて
ガイコツもあった
わたしとおなじ年の子どもが
かなしそうに見ている
こわいよ
かなしいよ
かわいそうだよ
せんそうのはんたいはなに？
へいわ？
へいわってなに？
きゅうにこわくなって
おかあさんにくっついた
あたたかくてほっとした
これがへいわなのかな
おねえちゃんとかんかした
おかあさんは、二人の話を聞いてくれた
そして仲なおり
これがへいわなのかな

沖縄全戦没者追悼式（2022年6月23日）で、小学2年徳元穂菜さんが書いた詩を自身が朗読している映像を見ました。



国際連合教育科学文化機構憲章（ユネスコ憲章）前文の抜粋を紹介しました。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

最後に、学習したことをふり返り、「筆者にあてた手紙」もしくは、「平和学習をして」というかたちで思いを綴りました。



～一斉平和学習の意義～

平和な社会をつくるためには色々な方法があります。今の社会を見れば、紛争や悲惨な事件事故であふれ、紛争の影響を受けて国や地域で暮らす子どもたちは約2億4600万人ともいわれます。しかし、課題ばかりを見て悲観的になってしまうのではなく、一人ひとりが自分にとって「気になる」ところから小さな行動を起こすことで世界を変えることができるという気持ちを持ち、「育てる」ことが大切なのではないでしょうか。今回、平和という大きな目標に向かって、世界の現状を知り、自分が日常的にできることを考える。という取り組みを行いました。きっと生徒たちは「世界は変えられると思う」という思いを綴ってくれることと思います。それをまた共有して広げていきたいと思います。